

建設の施工企画

2009年5月号 No. 711

目次

橋梁 特集

3	巻頭言 橋梁の点検, 診断, 補修	川島 一彦
4	E-Defense を用いた大型橋梁耐震実験	右近 大道
10	本格的な維持管理時代に向けた技術	横山 功一
15	光ファイバを用いた構造ヘルスマニタリング	呉 智深・岩下健太郎
21	電場指紋照合法(FSM)を用いた疲労き裂モニタリングの実橋梁への適用性検討	高田 佳彦・金治 英貞・川上 順子
28	首都高川崎縦貫線超大型クレーンによる大ブロック一括架設	荒川 太郎・井田 亨
33	小型橋梁点検車の開発	木村 隆
37	4径間連続PCエクストラドーズド橋の設計・施工 —交差角30°で河川を渡る, 九州新幹線大野川橋梁—	小林 寛明
42	中央線連続立体交差工事の概要	丸山 修・永山 健一・加藤 精亮
47	首都高速5号線タンクローリー火災の緊急復旧工事	野口 英治・阿部 健治・増井 隆
51	近代土木遺産「平木橋」の移設保存への取り組み	八木 正樹
57	空洞やジャンカを生じた橋梁の断面修復	谷倉 泉・設楽 和久
62	最近の橋梁建設技術—交差点の急速施工—	古田 富保
69	大型移動吊支保工による4主桁の施工—九州新幹線 第2地下道Bv外3Cp製架他—	後閑 和正・廣畑 健吾・下山 強美
74	交流の広場 橋梁模型コンテスト優勝への軌跡	木村 数馬・大西 俊樹・黒川 晃一
77	ずいそう 芸のある人々	田中 正善
78	ずいそう メタボとランニング	中西 康博
79	CMI 報告 バックホウ支援システムの現状と課題	上石 修二
82	CMI 報告 アルミニウム床版の輪荷重疲労試験	小野 秀一
85	部会報告 運転員等保護構造に関するISOの作業グループ会議報告 TC 127/SC 1/WG 7 (土工機械/保護構造の非金属材料)並びに TC 127/SC 2/WG 6 (土工機械/保護構造関係規格統合) ポローニャ国際会議 及び TC 127/SC 2/WG 13 (土工機械/補助席) パリ国際会議	田中 健三
88	部会報告 ISO/TC 127 (土工機械) /SC 3/WG 4 (ISO 15818 つり上げ及び固縛) パリ国際WG会議報告	標準部会
91	新工法紹介	機関誌編集委員会
93	新機種紹介	機関誌編集委員会
96	統計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	機関誌編集委員会
97	行事一覧 (2009年3月)	
100	編集後記	(高津・石戸谷)

◇表紙写真説明◇

交差点の急速施工法(クイックブリッジ工法)による 高架橋の施工状況

写真提供: (株)横河ブリッジ

都市内における交差点の交通渋滞を解消する方策として, 立体交差化工事が各地で進められている。工事中に求められる社会的要請

は, 施工時の交通規制による二次渋滞を最小限に抑えることである。このため, 鋼橋上部工と下部工および基礎工を一体施工することにより, 工期を大幅に短縮できる方法が開発され, (社)日本橋梁建設協会の技術発表会で代表的な施工方法が報告された。松山市内の小坂高架橋では, 急速施工法(クイックブリッジ工法)で交差点の立体交差橋を, 約1年という短期間で施工し供用されている。

2009年(平成21年)5月号PR目次

【ア】 キャタピラージャパン(株)……………後付3
朝日音響(株)……………表紙3
【カ】 コベルコ建機(株)……………後付2
カヤバシステムマシナリー(株)……………後付6
【ク】 コマツ……………表紙4
【ク】 大和機工(株)……………表紙2

【マ】 マルマテクニカ(株)……………後付5
【ヤ】 三笠産業(株)……………後付4
【ヤ】 吉永機械(株)……………表紙2
【ロ】 (株)流機エンジニアリング……………後付1